

愛媛県美術館図録等の郵送販売のご案内

開催中の展覧会の図録や、これまで当館が発行した図録等のうち、下記のものには郵送でもご購入いただけます。

購入をご希望の方は、下記注意事項をご確認の上、美術館ホームページのお問い合わせフォーム又は FAX(089-932-0511)から、希望冊子名・冊数・発送先をご連絡ください。(追って送料やご入金方法をご連絡します。)

1 販売図録等

※価格は税込 10%表

| | | | | | | | | |
|---|----------------|--|------------|------------|----|-------|----|----------------|
|  | | 1970⇔2020 未来へ愛媛県立美術館設立 50 周年記念展 | | | | | | |
| | | <p>前身の愛媛県立美術館が開館した 1970 年から 50 周年を迎えた 2020 年に開催の特別展では、「愛媛野外美術展」「郷土作家展」などの出品作品や初期コレクションを取り上げ、美術館の歴史を回顧することで、過去から現在、そして未来へと愛媛の美術の発展を希求。</p> <p>(目次) 愛媛県美術館設立への道／愛媛野外美術展の時代／愛媛県立美術館誕生と郷土作家展／愛媛県立美術館の初期コレクション (論考・資料) 杉山はるか「愛媛野外美術展の開催経緯とその後」 井須圭太郎「「ふたつのローカル」を超えて—新居浜における戦後前衛美術史概観」 橘亮「今、愛媛県美術館南館を想う」 土居聡朋「「愛媛県立美術博物館」から「愛媛県立美術館」へ」 長井健「県美コレクション事始め」 開館記念特別展改組第 1 回日展松山展／開館記念愛媛古美術展／県立美術館の警備犬キヨとダイ／関連年表／愛媛県立美術館設立協力団体一覧</p> | | | | | | |
| | | <table border="1"> <tr> <td>発行</td> <td>2020 年 9 月</td> </tr> <tr> <td>頁数</td> <td>160 頁</td> </tr> <tr> <td>価格</td> <td>1,500 円</td> </tr> </table> | 発行 | 2020 年 9 月 | 頁数 | 160 頁 | 価格 | 1,500 円 |
| | | 発行 | 2020 年 9 月 | | | | | |
| 頁数 | 160 頁 | | | | | | | |
| 価格 | 1,500 円 | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
|  | | 愛媛県美術館所蔵作品集 | | | | | | |
| | | <p>モネやセザンヌをはじめとする海外作品や杉浦非水、真鍋博、畦地梅太郎などの郷土出身作家など、当館の主要コレクション 156 点と、館藏品に関する学芸員のコラム 13 件を掲載。</p> <p>(目次) 愛媛県美術館のコレクションについて／日本の美術／海外の美術／作家索引 (コラム) 松本山雪と近世伊予の絵師たち／中川八郎と明治時代後期の水彩画／安田靉彦の歴史画／杉浦非水と藤田嗣治／大智勝観と横山大観／郷土の日本画家たち／郷土の洋画より／郷土の版画家たち／素材との対話／真鍋博のオリジナル／あなたはどんなイメージ？—コレクショントークへいらっしゃい！／愛媛県美術館で生まれた作品たち／フランス近代美術とジャポニズム</p> | | | | | | |
| | | <table border="1"> <tr> <td>発行</td> <td>2010 年 3 月</td> </tr> <tr> <td>頁数</td> <td>160 頁</td> </tr> <tr> <td>価格</td> <td>1,630 円</td> </tr> </table> | 発行 | 2010 年 3 月 | 頁数 | 160 頁 | 価格 | 1,630 円 |
| | | 発行 | 2010 年 3 月 | | | | | |
| 頁数 | 160 頁 | | | | | | | |
| 価格 | 1,630 円 | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---|----------|---|----|----------|----|------|
|  | | <p>松山藩御用絵師 松本山雪 一桃山と江戸のはざまに一</p> <p>江戸時代初期、17世紀に活躍した松山藩の御用絵師、松本山雪。馬の絵で知られている絵師ですが、楼閣山水図や名所絵、やまと絵と多岐にわたり残された山雪作品の独特の世界を反映。</p> <p>(目次)</p> <p>松山藩御用絵師 松本山雪／桃山と江戸のはざまに一山雪と同時代の絵師たち一</p> <p>(論考・資料)</p> <p>奥平俊六「二人の山雪—荒磯のテラスと桃源郷—」</p> <p>西田多江「松山藩御用絵師 松本山雪」</p> <p>長井健「江戸初期画壇における「室町」なものと松本山雪」</p> <p>落款・印譜／松本山雪関係資料(抄)</p> | | | | |
| | | <table border="1"> <tbody> <tr> <td>発行</td> <td>2007年2月</td> </tr> <tr> <td>頁数</td> <td>110頁</td> </tr> <tr> <td>価格</td> <td>2,241円</td> </tr> </tbody> </table> | 発行 | 2007年2月 | 頁数 | 110頁 |
| 発行 | 2007年2月 | | | | | |
| 頁数 | 110頁 | | | | | |
| 価格 | 2,241円 | | | | | |
|  | | <p>魚のすがた展 一みる、釣る、喰う、祈る、遊ぶ一</p> <p>魚をめぐる様々なジャンルや時代、テーマの芸術作品を日本美術の中から集めることにより、魚をめぐる文化を考え、魚へのまなざしとその表現を追求。</p> <p>(目次)</p> <p>みる／釣る／喰う／祈る／遊ぶ</p> <p>(論考)</p> <p>原田平作「魚のすがた展」を前にして、形式主義者は戸惑う、そして江戸後半期に注目する」</p> <p>梶岡秀一「富岡鉄斎における魚と漁夫の姿」</p> <p>西田多江「静かな熱狂 魚に夢中な人々—江戸の博物図譜」</p> <p>箱田千穂「海という異界への旅：集団制作「浦島物語」をめぐる」</p> <p>長井健「魚にまつわるエトセトラ 江戸絵画編」</p> <p>杉山はるか「魚と写真の連想ゲーム」</p> | | | | |
| | | <table border="1"> <tbody> <tr> <td>発行</td> <td>2006年10月</td> </tr> <tr> <td>頁数</td> <td>176頁</td> </tr> <tr> <td>価格</td> <td>1,100円</td> </tr> </tbody> </table> | 発行 | 2006年10月 | 頁数 | 176頁 |
| 発行 | 2006年10月 | | | | | |
| 頁数 | 176頁 | | | | | |
| 価格 | 1,100円 | | | | | |
|  | | <p>なるべく原寸 坊っちゃん新聞</p> <p>2018年に開催した「坊っちゃん展」によせて、ブックデザイナーの祖父江慎氏が制作したこだわりの新聞です。</p> <p>漱石の『坊っちゃん』全文を掲載。</p> | | | | |
| | | <table border="1"> <tbody> <tr> <td>発行</td> <td>2018年8月</td> </tr> <tr> <td>価格</td> <td>550円</td> </tr> </tbody> </table> | 発行 | 2018年8月 | 価格 | 550円 |
| 発行 | 2018年8月 | | | | | |
| 価格 | 550円 | | | | | |

2 注意事項

以下の事項について予めご了承の上、お申込みください。

- (1) 発送元及び入金先：愛媛県美術館友の会又は愛媛県美術館ミュージアムショップ（松山堂書店）
（発送先情報は刊行物送付の目的のため上記団体に提供されます。目的外の利用は行いません）
- (2) 図録販売は美術館内の販売が優先されます。在庫状況の変動により、郵送でのご購入にお応えできない場合がございます。